

第4章 経費の計算と記帳

学習の要点

1. 経費とは
 - 経費の分類…支払経費、月割経費、測定経費
 - 直接経費と間接経費
2. 経費の計算
 - 当月支払額 + 前月支払額 - 前月未払額 - 当月前払額 + 当月未払額 = 当月消費額
3. 経費の記帳

支払経費計算表の例

支払経費計算表

平成×年4月30日

4月分

費目	当月支払高	前月		当月		当月消費高
		前払高(+)	未払高(-)	前払高(-)	未払高(+)	
厚生費	45,000			6,500		38,500
通信費	34,000	3,600		1,800		35,800
保管料	68,000		6,000		8,000	70,000
外注加工費	296,000	15,000	21,000	18,000	13,000	285,000
	443,000	18,600	27,000	26,300	21,000	429,300

※ なお、支払経費については、支払伝票または支払請求書に記載された現金支払額または支払請求額を、そのままその原価計算期間の費用とする考え方もあります。

測定経費計算表の例

測定経費計算表

平成×年4月30日

4月分

費目	前月指針	当月指針	当月使用量	単位	金額
電力料	15,000kwh	37,500kwh	22,500kwh	14	315,000
ガス代	2,600m ³	5,800m ³	3,200m ³	10	32,000
					347,000

月割経費計算表の例

月割経費計算表

平成×年4月1日

平成×年度上半期

費目	金額	月割額					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
(建物)減価償却費	480,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
(機械)減価償却費	1,140,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000
棚卸減耗費	39,000	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
保険料	168,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000
固定資産税	108,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
特許権使用料	120,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000

※ なお、棚卸減耗費については、年間発生額を見積もり、これを月割計算して各月の費用発生額を計算した場合の例示です。

演習コーナー

問題14

1. 次の資料により、(1)~(5)の空欄の金額を求めましょう。

費 目	当月支払額	前 月		当 月		当月消費額
		前払額	未払額	前払額	未払額	
修 繕 料	21,600	1,800	-	2,300	-	(1)
賃 借 料	72,000	-	4,800	-	5,400	(2)
消 耗 品 費	65,000	-	5,300	(3)	-	50,800
外 注 加 工 費	(4)	15,000	7,500	-	12,000	84,200
福 利 厚 生 費	78,000	4,800	(5)	7,900	4,500	73,300

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)			

メモ

演習コーナー

問題15

1. 次の資料により、経費仕訳帳を完成しましょう。なお当社は1年決算です。

減価償却費	年間償却費	¥ 60,000	電力料	当月支払高	¥ 10,000
				当月測定高	12,500
外注加工費	前月末払高	¥ 25,000	修繕費	前月末払高	¥ 50,000
	当月支払高	50,000		当月支払高	125,000
	当月未払高	20,000		次月前払高	25,000

経費仕訳帳

平成 〇年	提 要	科 目	金 額	製 造	製造間接費	販売費および 一般管理費
4 30	月割経費	減価償却費	()		()	1,250
"	測定経費	電力料	()		()	2,500
"	支払経費	外注加工費	()	()		
"	"	修繕費	()	12,500	()	
			112,500	()	()	3,750

メモ

● 演習コーナー ●

問題16●

1. 次に示す経費仕訳帳に基づいて、月末に行われる合計仕訳を示しましょう。

なお、当社では統制勘定は設けていないこととします。

経 費 仕 訳 帳

平成 ○年	提 要	科 目	金 額	製 造	製造間接費	販売費および 一般管理費	
4	30	月割経費	減価償却費	5,000		3,750	1,250
	"	測定経費	電力料	12,500		10,000	2,500
	"	支払経費	外注加工費	45,000	45,000		
	"	"	修繕費	50,000	12,500	37,500	
				112,500	57,500	51,250	3,750

(仕 訳)

4/30						
------	--	--	--	--	--	--

●メモ●

問題17

1. 次に示す経費仕訳帳に基づいて、月末に行う合計仕訳を示しましょう。
 なお当社は、統制勘定として経費a/cを設けていることとします。

経 費 仕 訳 帳

平成 ○年	提 要	科 目	金 額	製 造	製造間接費	販売費および 一般管理費
4 30	月割経費	減価償却費	15,000	—	11,200	3,800
"	測定経費	電力料	27,800	—	21,600	6,200
"	支払経費	外注加工費	42,000	42,000	—	—
"	"	修繕費	54,000	—	47,500	6,500
			138,800	42,000	80,300	16,500

(仕 訳)

4/30						
------	--	--	--	--	--	--

メモ

● 演習コーナー ●

問題18●

1. 月末における次の諸取引の仕訳を示しましょう。なお、当工場では製造間接費勘定を統制勘定として用い、別に製造間接費元帳を設けてその内訳を記入しています。

- (1) 工場の建物、機械、器具の減価償却費の年間発生見積額が¥1,200,000であるので、その月割額を間接費として計上する。
- (2) 製造指図書 #36の製品の外注加工賃は¥100,000であった。請求書を受け取り、小切手を振り出して支払った。
- (3) 当月中に賃借したクレーン車の賃借料は¥80,000で、請求書を受け取り、間接費として計上した。
- (4) 当年度の機械等修繕費が¥240,000と予想されるので、この1/12を当月分経費として修繕引当金に計上する。
- (5) 工場に付設の社員食堂の当月収支計算の結果は¥20,000の赤字であったが、これを承認し未払金に計上する。

(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

● メモ ●